

岩山山行報告

【山行日】2020年12月5(土) 曇り

【集 合】栃木市運動公園P AM 7:00

【費 用】マイカー2台 : 400円

【メンバー】CL:鈴木、SL大西、安西、石澤、
齊藤、嶋田、島田、清水カ、鶴見、廣瀬、福島、
坂入(体験山行)

【コースタイム】栃木市運動公園 P7:00=鹿沼信
金 P7:40/8:00~C峰 8:20/8:30~二番岩 8:55~
一番岩 9:40/9:50~猿岩 10:00/10:10~二番岩
10:50~C峰 11:40~鹿沼信金 P11:55/12:00=
町の駅「かぬま」12:10/13:00=栃木市運動公園 P13:30



岩場の歩き方や難場通過のトレーニングとして、鹿沼市の岩山山行を計画した。時間があればクライミングのトレーニングもと思っていたが、予想以上に参加者が多くクライミングは断念した。



栃木市運動公園を7時に出発し、町の駅「かぬま」でトイレを済ませ鹿沼信金の駐車場に車を止める。準備を整えストレッチを行い、新人さんと体験山行者の紹介、参加者の自己紹介を行ってから出発する。道路に出て左に進み、400m先のY字路を左折して保育所の先を左折すると日吉神社への参道になる。神社の石段を登り、本殿前の道路を左手に進むと岩山への道標がある。道標に従って右の山道へ入り、ヒノキ林の中を進むと正面に岩峰が見えてくる。ここからは変

化に富んだ岩場を、スリルを楽しみながら登るコースだ。ステップが切られた岩場を登るが、高度感があるので一步一步慎重に登って行く。登り切った所がベンチがある展望台で、C 峰の上部になる。

男性が一人でクライミングのトレーニングをしており、皆さん興味深そうにのぞき込んでいた。展望を楽しみ、休憩したら先に進む。この先も岩と岩の間をすり抜け、岩場をハシゴや鎖で登って行くとまもなく三番岩に着く。ここからさらにハシゴを登るとベンチがある岩稜に出る。しばらくして少し下り鉄ハシゴを超えて、再び急な岩場を下ると二のタルミと呼ばれる広場に出る。広場からは急な登りとなり、登り切ったピークが二番岩だ。小休止しリンゴや菓子を食べ、水分を補給する。この先はペンキマー



クを外さないよう慎重に歩き、しばらく下ると一のタルミの大岩に出る。ゴルフ場へのエスケープルートを右に分け、落ち葉で滑りやすい急な岩場を登ると、本日の最高峰一番岩に着く。

山頂からは360度の展望が得られ、日光連山や古賀志山、鹿沼市街などが望める。展望を楽しみながらミカンや菓子をいただき、記念写真を撮ったら猿岩に向かう。猿岩へはヤセ尾根伝いに東に進み、岩場を慎重に下ると大きな岩の上に出る。「危険」と書かれた看板があり、下をのぞくと垂直に近い岩場に太い鎖が付けられている。何人が「下りたい。」と言ったが、今日は大勢のパーティーなので往路を戻ることにする。往路は岩場になれたせいか会話が弾み、「こんな近場に楽しい山があったんだ～」と楽しそうに下ってゆく。新人と体験山行の2人も皆さんとなじみ、楽しそうに歩いていた。C 峰ベンチまで戻って休憩し、クライミングのトレーニングの方に声をかけ、鹿沼信金の駐車場まで無事に戻って来た。



靴を履き替えたら車に乗り、町の駅「かぬま」に向かう。町の駅「かぬま」の蕎麦屋さんでランチタイムとし、それぞれ好きなものをオーダーして美味しいお蕎麦をいただいた。お腹が満たされたら隣接する直売所で買い物し、野菜やお花をたくさん買って車に乗り込む。町の駅から例幣使街道を南下し、30分で栃木市運動公園に無事帰着した。曇りだったが風もなく穏やかな日和に恵まれ、難場通過や岩登りのスリルと楽しさを存分に堪能できた山行となった。

グの方に声をかけ、鹿沼信金の駐車場まで無事に戻って来た。

靴を履き替えたら車に乗り、町の駅「かぬま」に向かう。町の駅「かぬま」の蕎麦屋さんでランチタイムとし、それぞれ好きなものをオーダーして美味しいお蕎麦をいただいた。お腹が満たされたら隣接する直売所で買い物し、野菜やお花をたくさん買って車に乗り込む。町の駅から例幣使街道を南下し、30分で栃木市運動公園に無事帰着した。曇りだったが風もなく穏やかな日和に恵まれ、難場通過や岩登りのスリルと楽しさを存分に堪能できた山行となった。

